

①「若者フォーラム2020」の参加者募集中です！

令和3年1月9日（土）に実施する、若者選挙啓発イベント「若者フォーラム2020 本質が分かれば差がつく 意見を持てる自分になるう」について、フォーラムの内容をご紹介します。

各選挙管理委員会の皆様には、開催のご案内及び周知をお願いしておりますが、選管の皆様もぜひご応募の上ご参観ください。

【概要】

名称：若者フォーラム2020

日時：令和3年1月9日（土）13：30～16：10

場所：秋葉原UDXシアター

参加費：無料 ※要事前申込

参加方法：会場観覧またはオンライン視聴（先着300名）

申込締切：令和3年1月4日（月）

申込方法：特設HPよりお申込みください ※若者フォーラム2020で検索可

【プログラム紹介】

13：30 開会

13：35 オープニング講演「本質を見極めよう」

伊藤羊一 ヤフー株式会社コーポレートエバンジェリスト
Yahoo!アカデミア学長
株式会社ウェイウェイ代表取締役

14：00 基調講演「選挙へ向けて一歩踏み出そう～体験！マイ争点～」

西野偉彦 慶應義塾大学SFC研究所 上席所員

14：55 トークセッション「自分のスタンスを見つけよう」

西野偉彦 伊藤羊一 能條桃子 井上咲楽

前半は、オープニング講演「本質を見極めよう」にて、物事の本質を見極めるためのコツについて講演いただきます。基調講演「選挙へ向けて一歩踏み出そう～体験！マイ争点～」では、政治についてどうやって自分の意見を持つか、講義とともに体験ワークも行います。

後半は、トークセッション「自分のスタンスを見つけよう」にて、日頃どうやって自分の意見を持つかについてや、政治に対してどうやって意見を決めるかについて、各パネリストの経験も踏まえて伺っていきます。

皆様のご応募お待ちしております。

【参考URL】特設HP

<https://www.youth-forum.jp/>



②「情報誌VotersNo.59」を発行しました【明るい選挙推進協会】

59号（12月発行）の特集は「コロナ禍における選挙」です。新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない中、選挙の執行等に際しても従来とは異なる対応が求められています。

今号では、①コロナ禍における平常時の選挙管理②「密」を避けるためにインターネットを介した公開討論会③コロナ禍の選挙で候補者らが行ったインターネット選挙運動の課題④コロナ禍における海外の選挙事情について、選挙制度実務研究会の小島勇人代表理事、共同通信社政治部の中嶋一成氏、東京青年会議所の珍田汐花理事、長野県立大学の野口暢子先生にご執筆いただきました。

その他、文科省の主権者教育推進会議・中間報告（一部）、アメリカ大統領選挙の概要及び連載「アメリカの主権者教育（最終回）」等を掲載しています。

ぜひご覧ください。



【問合せ先】（公財）明るい選挙推進協会 Tel：03-6380-9891

③主権者教育アドバイザー紹介 大隅 哲平（元松山市選挙管理委員会事務局 主査）

平成16年に松山市役所に入庁以降、役所人生の半分以上を選挙管理委員会で過ごし、全国で初めてとなる大学内への期日前投票所の設置のほか、啓発活動を行う学生スタッフ「選挙コンシェルジュ」や、啓発協力団体「選挙クルー・プロジェクト」の立ち上げなど、主権者教育の実施に携わりました。

現在は他部署に異動していますが、当時は、ネット選挙運動の解禁、18歳選挙権といった若者の選挙に対する環境が目まぐるしく変化する中で、いかに若者を中心とする外部を巻き込み、少ない資源の中で対応していくか、ひたすらに考えていました。

そういった現場での経験を活かし、特に行政機関の皆様には「ヒントのかけら」のようなものを提供できるものと思っていますので、どうぞお気軽にお声がけください。

◆最近の活動実績：講演テーマ『選管職員による主権者教育の推進について』
県主催選挙啓発事務研究会にて 【対象者：選管職員等】



主権者教育だよりへの情報掲載について

主権者教育だよりでは、主権者教育や選挙啓発に関する総務省や各選管などの取組みを広く情報発信しています。自分たちの取組みやイベントを紹介してほしいという希望にも可能な限りお応えしますので、ぜひご連絡ください。なお、配信は毎月月末を予定しています。

【問合せ先】総務省自治行政局選挙部管理課選挙啓発係 中南・堀籠・川村 Tel：03-5253-5574 FAX：03-5253-5575